

市政変革の目標値進捗報告

1 市政変革の目標値進捗報告

市政変革推進の目標



次世代投資枠の確保(330億円目途/3年間)
(若者子どもへの投資、産業基盤の強化創出、公共施設の老朽化対策等)



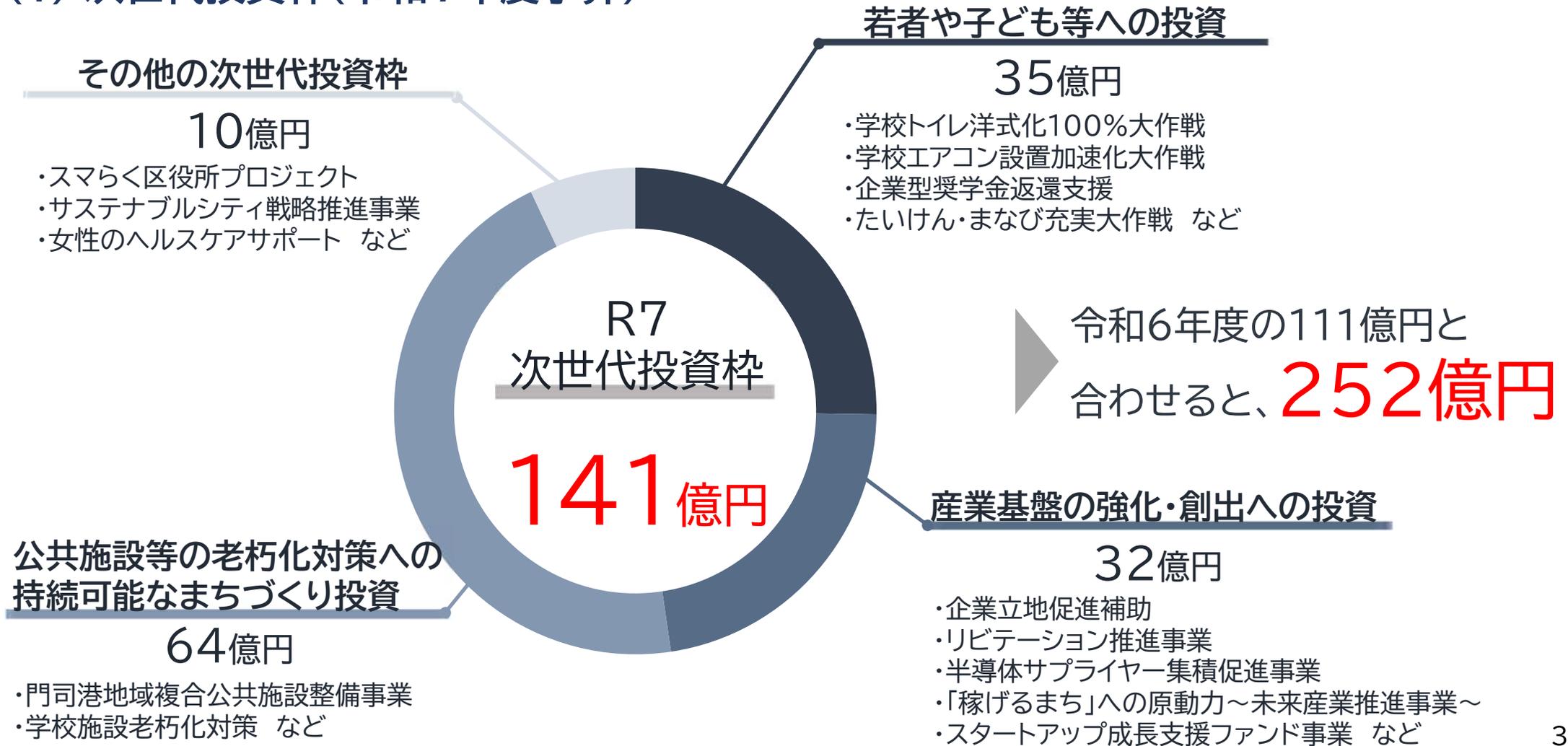
市債の発行抑制
(現行620億円の投資的経費の水準等見直し)



機能的・機動的な市役所づくり
(人材確保・育成、スマらく区役所等、DX人材育成、オフィス改革)

1 市政変革の目標値進捗報告

(1) 次世代投資枠(令和7年度予算)

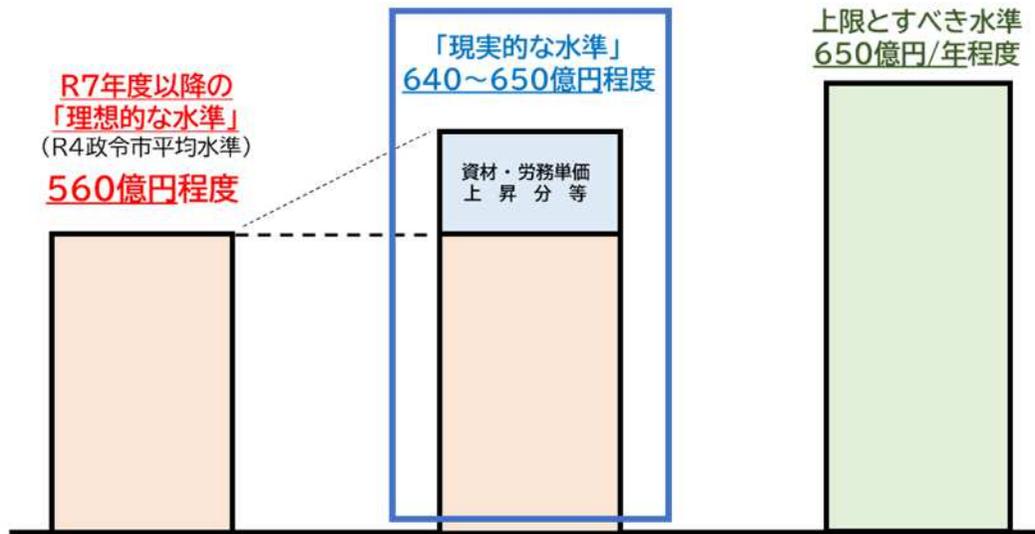


1 市政変革の目標値進捗報告

(2) 市債の発行抑制

必要な公共事業を着実に推進しつつ、市債残高の減少傾向を維持

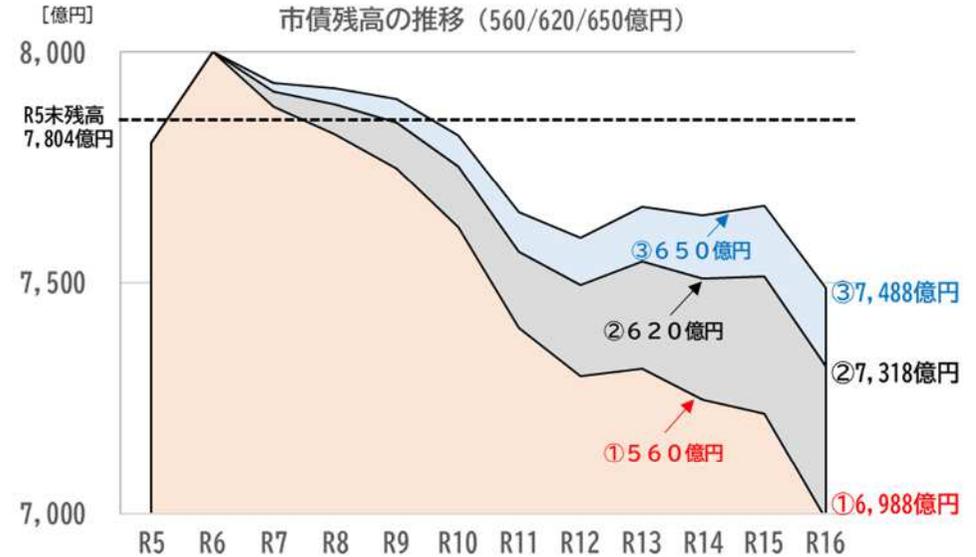
[新たな投資的経費の適正水準のイメージ]



上限水準に留意しつつ、「現実的な水準」を確保

・資材・労務単価上昇率は「建設工事費デフレーター(国土交通省)」を参照
・R5～7は8.2%、R8以降は年2.5%で推計

[投資額に応じた市債残高の今後の見込み]



環境工場等の進捗で一時的に増加するが、
R7以降おおむね減少トレンドを維持(650億円/年程度を上限)

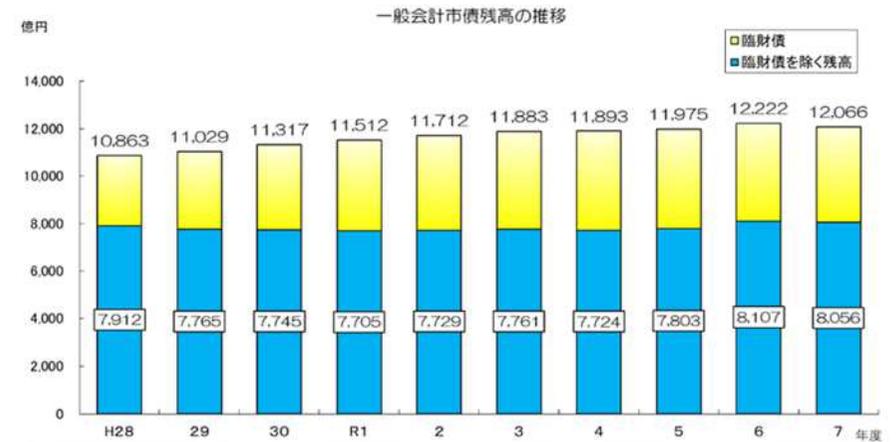
1 市政変革の目標値進捗報告

(2) 市債の発行抑制(令和7年度予算)

市債発行額 387億円
(対前年度当初予算比158億円減)

市債残高 8,056億円
(対前年度末比51億円減)

※臨時財政対策債を除く



令和5年度までは決算、令和6年度は2月補正後、令和7年度は当初予算における年度末残高見込み。
 平成28年度は埋立地造成特別会計引継額(179億円)、令和5年度は学術研究都市土地区画整理特別会計引継額(50億円)を含む。

1 市政変革の目標値進捗報告

(3) 挑戦を続ける機能的・機動的な市役所づくり(主な取組み)

職員のES向上に向けた取組み

- 職員クレド（行動指針）の策定
- 職員エンゲージメントサーベイの試行実施
- 1on1ミーティングの拡充

など

令和6年4月組織改正での新設・改組

- 政策創出力の強化 → 市長公室
マーケティング課
- 若者が住みたくなるまちの実現 → Z世代課 **全国初**
- 着実な行財政運営と
市政変革の推進 → 財政・変革局

その他

- 「市政変革の要諦」策定等、職員の変革マインドを向上させる取組みの実施